

皆さん、おはようございます。Semester 2の始業式もオンラインです。

オンラインでの始業式は、今や当たり前のようになっていますし、もしかすると今後のスタンダードとして定着していくのかも知れません。オンライン始業式や終業式には、メリットもあるし、デメリットもあると思います。例えばどんなメリット？ どんなデメリット？ ちょっと考えてみましょう。

メリットは、例えば一堂に会するために必要な移動や整列のための時間が要らない、全生徒が椅子に座って楽な姿勢で臨める、机もあるから必要に応じてメモも取れる、等々。

デメリットは？ 何かありますか？ もしかしたら無いかも。デメリットが無いなら、今後はオンラインが当たり前になりますよね。

授業だって、もはや皆さんはオンライン授業を経験しているし、例えば修学旅行だってデメリットが無いならオンラインでいいのでは？ ってなるかも知れませんよね。

10月15日土曜日に、本校の多目的室を使って、ちょっとしたイベントがありました。それは、本校の前身だった大宮西高校のイベントです。

長年お勤めになっていた5人の先生が来校して、昔の卒業生や保護者の方々に45分ずつ、当時のエピソードや「母校」の思い出を語る「思い出授業」というイベントでした。

密を避けるために事前申込制とし、かつ1時間ずつ完全入れ替え制にして、更にわざわざ来校しなくてもオンラインでも見られるように、YouTubeで同時配信され、今後はYouTubeチャンネル「ありがとう西高」に動画がアップされる予定です。そのため、来場者は各授業10人から30人くらいでした。どれほど多くの方が同時配信を観ていたり、後日アーカイブを観ることになったりしても、来場者が少ないのは淋しい思いがしました。

「リアルの価値」ってあると思います。だからこそ多くの人々はお金と時間を掛けて、コンサートやスポーツイベントや旅行に足を運ぶのだらうと思います。8K映像による同時生中継でも伝えきれない「リアル」を求めて、「わざわざ」足を運ぶのでしょうか。

でも、本当に「リアル」あるいは「リアルの価値」って必要なんですか？ YouTubeやTikTokやInstagramがあれば、それ以上の「リアル」なんて必要ないんじゃないでしょうか？ どうなの？ 皆さん、ぜひ自分の頭で考えてみてください。

今朝はもう一つ、Semester 1終業式後に、皆さんと皆さんの保護者の方に通知された成績について少しだけお話しします。

MOISでは成績を「学習の結果」としてではなく、その時点で皆さんがどういう地点にいるのか、目指している姿に向かってどれだけ到達しているのかを示すものとして捉えています。各教科、各観点において、自分は何ができるようになっていて、何が足りないのかを、皆さん自身が外からの評価によって知るためのものです。それによって、これから自分はどのような学習をしていけばいいのか、それを考えて貰うためのものです。

皆さんの成績が、もし自分が期待していたより良くない内容だったならば、それをきちんと受け止めて、これからの学習や活動に繋げてください。通知表は、そうやって自分自身を磨き、高めていくためのものです。皆さんがお互いに磨き合って、高め合っていくことを期待しています。

さあ、今日からSemester 2です。皆さんはSemester 2の生活や学習を、自分自身でどうプロデュースしますか？ Semester 1で行った計画・実行・振り返り・修正を踏まえて、何ができて、何ができなかったのか、なぜできなかったのか、どうすればできるようになるのか、振り返って、考えて、想像して、相談して、チャレンジしましょう！

そして、その振り返りからチャレンジまでの内容を、来月2日から始まるポートフォリオ検討会で、保護者の方と先生方にしっかり説明してください。楽しみにしています。